

長野県軽井沢町議会

# 議会だより

No. 99



軽井沢  
KARUIZAWA

平成25年4～6月会議

## 軽井沢町議会 初の女性議長

2p

一般質問に8人(全質問掲載)

4p-11p

議案に Q&A

12p

東地区児童館をたずねて

16p

グランフォンド軽井沢 (写真提供: 軽井沢観光協会)

## 軽井沢町議会初女性議長誕生

## 議長あいさつ

議長

篠原 公子



## 議会改革 !!

## 町民に見える成果の達成を

“議会改革” 今では議会改革に取り組んでいない議会の方が少数派だと言われています。わが町においては代々の議長を中心に、様々な議会改革に取り組み、制度も充実してまいりました。さらに、平成23年3月には、議会の最高規範である【議会基本条例】を制定し、町民等に身近で親しみのある議会を目指し、豊かで住みよいまちづくりの実現に寄与することを規定しております。

問題は、「議会改革が私たちになんの役にたつの？」との町民の声を決して忘れてはならないということです。

そこで、議会にとって目指すべきことを次のように考えます。

① 積極的に町内の様々な場に出向き、皆様と

の意見交換・意見聴取を行い具体的な課題を意識しながら成果として示していく。

② 議会の中では、諸議案、諸問題に対して議員相互の活発な自由討議を行い、議決責任・説明責任を果たしていく。

③ 子どもの権利を守るため、行動を起こしていく。

議員の活動原則として議会基本条例の中には「町民等の信頼に応えるべく、自己の能力を高める不断の研さんによって自らの資質の向上を図ること」との条文があります。

この条例を、議会と議員自身の振る舞いの原点として、皆様にわかりやすい議会を築いていきたいと思ひます。

## 平成25年5月1日「新体制スタート」

議長 篠原 公子

副議長 土屋 正治

## 委員会構成

(委員長 ○副委員長)

議会運営委員会 (5名)

○内堀 次雄 ○大林 義博

市村 守 佐藤 敏明

大浦 洋介

総務常任委員会 (8名)

○大林 義博 ○市村 守

横須賀桃子 土屋 好生

佐藤 敏明 荻原 宗夫

内堀 次雄 篠原 公子

社会常任委員会 (8名)

○大浦 洋介 ○土屋 春男

川島さゆり 佐藤 幹夫

柳澤謙次郎 土屋 浄

袖山 卓也 土屋 正治

議会広報編集委員会 (6名)

○荻原 宗夫 ○土屋 好生

横須賀桃子 川島さゆり

佐藤 敏明 大林 義博

議会改革検討特別委員会 (7名)

○内堀 次雄 ○袖山 卓也

佐藤 幹夫 市村 守

土屋 春男 大林 義博

土屋 正治

風越公園整備事業特別委員会 (16名)

○土屋 正治 ○市村 守

※全議員のため正副委員長のみ掲載

## 4月会議 (4月19日開催)

## 報告 特別委員会の報告

## ◎議会改革検討特別委員会

・第3次の調査活動報告をし、一度解散し引き続き設置する方向になりました。

## ◎中軽井沢駅・信濃追分周辺地区整備事業特別委員会

・事業の完了に伴い調査活動報告をし、解散しました。

## 5月会議 (5月1日開催)

議案3件を全会一致で原案のとおり可決しました。

また、正副議長の選挙、各委員会委員などの選任を行い議会組織が決まりました。

## 正副議長の選挙

議長・副議長ともに立候補者1名のため、指名推薦により選出されました。

## 人事 議会よりの選出委員

## ◎監査委員 荻原 宗夫

## ◎風俗審議会委員 大林 義博

## 議案 (主なもの)

## ◎生活環境課バツカー車購入

901万円

# 総合体育館建設着工へ

## ◆6月定例会議

（6月6日から20日までの15日間で開催）

議案12件を全会一致で原案のとおり可決しました。

### 議案（主なもの）

#### ◎風越公園総合体育館建設工事請負契約

18億4800万円

・中学校建設に伴い解体される、社会体育館に替わる総合体育館の建設工事です。

#### ◎スカップ軽井沢他改修工事請負契約

4億6600万円

・プールとして通年使用するため、アスリートのためのトレーニングルームへの改修工事です。

#### ◎中央公民館の机と椅子の購入契約

656万円

#### ◎小・中学校のパソコン教室に使うパソコン機器の購入契約

4799万円

#### ◎総合福祉（障害者福祉）に使うシステムの更新機器購入契約

850万円

#### ◎建設課3トンダンプカーの購入契約

872万円

・雪かき用プラウ、融雪剤の散布機付きです。



総合体育館メインアリーナ

### 条例の制定

#### ◎長期振興計画策定条例

・総合的かつ計画的な町政の運営を図るため、基本構想（10年）・基本計画（5年）を策定するための条例です。

#### ◎新型インフルエンザ等の対策本部の設置に関する条例

・町の対策本部を設置するための条例です。

### 人事（敬称略）

#### ◎風俗審議会委員（同意）

赤尾 佳秀 大林 義博 小坂壮太郎  
袖山 卓也 土屋 芳春 利根川徳子  
中嶋 忠利 松本 康夫 柳澤 俊彦  
米澤美津子

#### ◎固定資産評価審査委員会委員（同意）

上原 耕実

#### ◎人権擁護委員（推薦）

荻原 里一

### 報告

#### ◎町シンボルマークの制定

・町制施行90周年を記念して募集作品56点の中から選定委員会が1点をシンボルマークとして決定しました。



# 町内小学校の いじめ問題などは

教育次長

校長以下複数の教員で対応に当たっている



佐藤 敏明

問 新しいいじめの定義は。

教育次長 児童、生徒が一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じるものと定義している。

問 平成22年度から続くいじめについての対応は。

教育次長 学校より報告を受けており、県教育委員会に指導を仰ぎ専門家の意見を聞きながら問題を共有し、担任と複数の教員で指導するよう対応している。

問 いじめが起きてから学校が対応するまでに時間がかかっている。保護者が校長先生に話しに行くと、担任から報告がないので知らなかったという保護者の意見があるが。

教育次長 対応については、学校から詳細な報告を受け、指示をしている。内容は、起こった事実について、この事実を教訓とし、保護者も含め取り組んでいくよう指示している。

教育長 学校の対応は、現場で即指導という形になるが、結果が保護者等から先に話が届いた後での対応の遅さは学校自身、教育委員会も反省している。

問 体罰と一人の児童が転校を余儀なくされた事件があったが、報告を受けているか。

教育次長 全て報告を受けており、検討をした中で、そういう形での解決策をとった。

問 保護者からいじめと金銭紛失問題で、経過説明を求める多くの電話要請があり、最後に校長先生が授業をした。児童に今までの経過を説明し、これで納得したかと3人の児童に問いかけ、2人は納得し、1人は納得しなかったが、チャイムが鳴って終わりになってしまった。保護者に言わせると何の説明にもなっていないという声が多かったが、教育委員会はどう捉えているか。

教育次長 詳細な報告を受けている。最終的に加害者の生徒が発見できなかったため、納得されなかったと聞いている。学校内で特定するということは難しかったと報告を受けている。

問 昨年、中学校で問題になった事件があると思うが、教育委員会は報告を受けているか。

教育次長 詳細な報告を受けており、警察へ相談した事実もあったが、その後教育委員会及び学校とも協議した中で一応の解決を見ている。

問 いじめ等の問題が数多く発生している当町も軽井沢の未来を背負っていく子どもたちを守り、大切に育てなければならぬ中で、いじめ防止条例作成等、いじめに関する町独自の規範を作ることが必要ではないかと考えるが。

教育次長 県及び文部科学省からの指導に基づいて町教育委員会の中で指導を行っている。今後町独自の基準を作るかどうかは、学校も含めて関係者の中で研究を重ねていきたい。





荻原 宗夫

## 中軽井沢駅前ロータリーの交通規制緩和を

### 建設課長

県警交通規制課と協議の結果であるが、再度協議する

図 中軽井沢駅前ロータリーは、一般車両進入禁止となっているが、高齢者や体の不自由な人達に優しくない。これを改善してはどうか。



一般車両の入れないロータリー

### 建設課長

一般車両の規制解除は、町独自ではできない。県警交通規制課との協議で決めた結果である。

### 農林と観光の分離を

図 最近それぞれの部門で事務量が増えているが、分離の考えは。

### 総務課長

農林と観光を分ければ、山積する課題を克服できる訳ではない。農産物直売所の新設などで、状況に変化があるかと思うので、それらを見ながら、検討する。

### こども課の新設を

図 大切な子ども達のためにも、考えられないか。

### 総務課長

庁舎内の行政改革推進検討委員会で、住民課・教育委員会・保健福祉課の業務を見直し、子ども課の設置等を検討したが、国において、幼保一元化の推進について

### 全国少年アイスホッケー大会の継続を

図 通称、風越カップの継続を望む声があるが。

町の機構改革については、何人もの議員が質問をしている。時代に合った改革をする時と考えるが。

も、当時の状況とは変わってきているので、教育委員会の組織の見直し後に検討する。

### 体育振興課の設置を

図 風越公園総合体育館が完成すれば、近隣で類のないスポーツ公園となる。町のスポーツ発展のためにもぜひともほしい課であるがどうか。

### 総務課長

文化やスポーツ施設と観光振興等、総合的なまちづくりを推進していく上で、教育委員会と他の行政分野との連携はさらに必要となる。体育・文化関係の事務を町長部局に移す事を踏まえ、来年4月からスタートできるように準備を進める。

### 教育次長

文部科学省が行うスポーツの拠点づくり推進事業の補助は、あと2回で打ち切りとなる町単独で開催できるよう実施計画に計上する。

# 子宮頸がん検診で、細胞診とHPV※検査の併用検診ができないか

※ヒトパピローマウイルス



川島 さゆり

## 保健福祉課長

細胞診が一番精度の高い検診と捉えているので、考えていない

問 子宮頸がんは、治療しても子宮を失う危険性が高く、女性にとって大変恐い病である。最近の研究で、HPV感染が危険因子であることがわってきた。このがんは、ワクチンと併用検診で、ほぼ100%撲滅できる。細胞診、HPV検査の併用検診は、高精度で最適だが導入はできないか。

保健福祉課長 細胞診が一番精度の高い検診と捉えている。今後、積極的に受診勧奨、PRを行っていく。

問 検診受診しても見逃しがあれば、危険である。早期発見、治療し、医師から大丈夫ですと言われた方が安心して社会生活が送れる。又細胞診(+)の方



1、検体採取のブラシ



2、液状化細胞診法のバイアル  
ブラシを中に入れ振るのみ



3、検査伝票記入し、発注する

## 細胞診とHPV検査併用検診の液状化細胞診法

の方は再検（HPV検査）となり二度の負担となる。一回の検体採取でできる併用検診を、再考するべきでは。

保健福祉課長 国の動向も見て総合的に判断する。

問 軽井沢病院ではHPV検査を自己負担3780円で実施しているが、高額のため、半分以上の方が断念している。エコーと共に、補助ができないか。

保健福祉課長 補助については、検証実験を踏まえて検討していく。

## 胃がん撲滅のために

問 胃がん撲滅のために特定検診の血液検査に胃ABC検査を導入し、リスク者を絞り込めないか。

保健福祉課長 国の動向、他町村の状況を見て検討する。

※「胃ABC検診」とは、一回の血液採取で、胃の萎縮を見る「ペプシノーゲン検査」とピロリ菌の感染の有無を調べる「ピロリ菌抗体検査」ができる

画期的な検査。「Aタイプ」は、胃萎縮とピロリ菌なし→健康な胃。「Bタイプ」は、胃萎縮なし、ピロリ菌あり→ピロリ菌いるので危険な胃。「Cタイプ」は、胃萎縮もピロリ菌もあり→危険性高い胃。となる。B、Cタイプの方は即医療機関に受診を促します。

## ゴミ収集支援を

問 介護が必要な高齢者、障がい者世帯等の安否確認、ゴミ収集を条件付けて認定世帯にできないか。

保健福祉課長 民生委員、社協などで見守り、ゴミ出しは、安心ほっと生活サポート事業で行っている。

問 高齢者に年齢も近く、地の利のあるシルバー人材センターに委託できないか。

保健福祉課長 まず、安心ほっと生活サポート事業で対応し、必要あればシルバー人材センターも検討する。



土屋 浄

# 生活保護の申請権を重視した対応をしているか

保健福祉課長

申請書はまずもって渡すことにする

問 生活保護行政の現状は。

保健福祉課長 5月末で受給世帯は28件。昨年度中の相談件数は34件、受給決定は2件である。

問 町と県福祉事務所の関係は、町の裁量範囲は。

保健福祉課長 決定するのは福祉事務所。町は申請者の実情を見て福祉事務所に意見書を提出する。

問 申請権は憲法25条の生存権に由来し、生活保護法の根幹をなしているところが相談者に行き行ってみると、担当職員は申請書を出さない。これは適法か。

保健福祉課長 福祉事務所の指導で、他の制度を案内できる場合は申請書を交付していない。

問 一体何をもって申請なのか。現行法上は口頭でもよいとなってる。

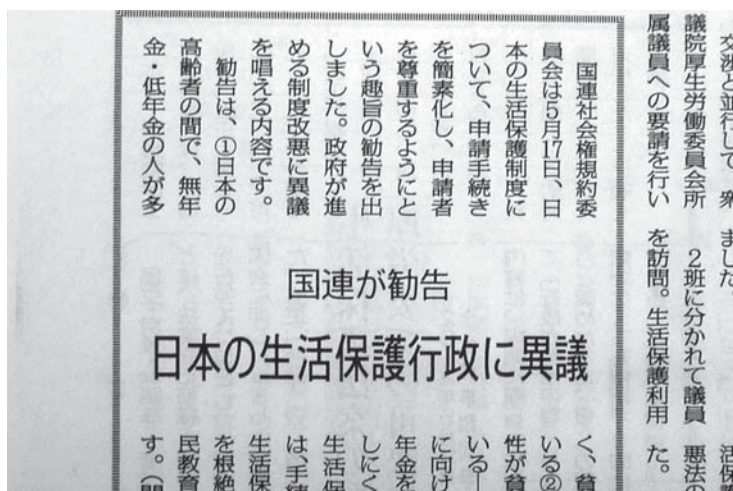
保健福祉課長 申請書を書いて提出されたときである。

問 窓口にて「生活保

護をお願いします」といった人を申請者とみなすべきではないか。

保健福祉課長 指摘をつけ、福祉事務所に確認したところ議員の言うとおり「まずは、受け付けをするように」とのことであった。

問 申請から14日（特別な場合30日）以内に回答する法定期限を大幅にこえているケースがあるが、保健福祉課長 これからは、申請はすみやかに受け付ける。



「全国生活と健康を守る会連合会」機関紙 H25年6月9日号

生活保護法の改定をどう受け止めるか

問 国会では生活保護法改定案、生活困窮者自立法案の成立が急がれ、申請権が狭められようとしているが所見は。

町長 町は法にのっとって進めるしかないが、憲法25条に規定されている生存権はあるので最大限親切、丁寧な対応を進めたいと考える。

問 不正受給を防ぐための法改定といわれているが、不正受給は全体の0.4%で、きわめて厳格に実施されている制度というのが専門家の評価だ。餓死、孤立死に追い込まないようにはできるか。

保健福祉課長 より温かさをもって対応する。

# 町の情報戦略として ソーシャルメディアの活用の 可能性は

総務課長

ガイドラインを策定後、検討したい



土屋 好生

図 ツイッターの果たす役割が注目されたのは、災害の時である。電気が止まり、携帯の通話やメールが止まった中で、ツイッターが安否確認や避難場所、生活必需品等の提供などで貴重な情報源になった。さらに、多くの人の支援の声が、ツイッターを活用した被災者にとって心の支えになった。町の災害時の情報提供の方法として、今後、ソーシャルメディアの活用は。

総務課長

ソーシャルメディアへの情報発信は魅力を感じるが、懸念材料がある以上、現時点ではソーシャルメディアでの発信は考えない。しかし、災害で混乱する中で、1つの情報入力で多様なメディアへの情報提供ができることは、作業効率上も短縮が図れるもので、県内放送局の準備状況も調査しつつ、ソーシャルメディアへの情報発信も含め有効な情報伝達手段を今後も引き続き研究していく。

図 ソーシャルメディアは、コストがかからない、また、極めて安く済むという大きなメリットがある。また、複数のアカウントで絞り込んだ情報発信をしやすい。町の情報発信のあり方と住民参加を促す取り組みとしてソーシャルメディアを生かす可能性は。

総務課長

情報を効果的に伝えるだけでなく、ソーシャルメディアを通じて住民からの意見を聴取することが可能となることから、住民と行政の相互関係の構築に当たり重要な手段となることが見込まれる。一方、ソーシャルメディアは、匿名性や一方的な記述が可能であるといった側面と、不特定多数の利用者が閲覧可能であるため、不正確な情報や不用意な発信により意図しない問題が発生したりもする。利用についてはリスク対策をしっかり行うことが重要になる。有用性を十分活用できる基本的な考え方や留意点を明らかにするガイドラインを策定後、実

施可能なものから順次対応していくよう検討をする。

図 ソーシャルメディアを活用してゆるキャラの有効活用をしているところがある。ゆるキャラのアカウントをとって、ゆるキャラがしゃべるような形でいろいろな情報を発信している。「ルイザちゃん」もこのような活用を考えてもいいと思うが。

総務課長

観光協会・商工会等で利用促進を図っていただきたい。



手回し式携帯電話充電器

図 携帯電話は災害時の重要な必須アイテムとなっているので、避難施設に充電器を用意する考えは。

総務課長

建設予定の茂沢公民館と風越総合体育館に設置される防災備蓄庫においては、携帯電話、スマートフォン等が充電可能な手回し式の充電器及び各種のアダプターの購入を計画している。



佐藤 幹夫

## 諏訪ノ森公園公衆トイレの 早期建て替えを

観光経済課長

早いうちに取り壊し、適切な場所があれば、  
移転し建て替えたい

問 諏訪ノ森公園の旧式の汲み取りトイレについて、町では取り壊し撤去の予定だが、公園にはトイレは絶対必要であり、早急に水洗の公衆トイレに建て替えが望まれるが、観光経済課長 区からの要望により、とりあえず取り壊しを見送り、現行のまま残している状況であり、この場所への建て替えについては考えていない。



まだあるの？ 汲み取りトイレ

問 このトイレを取り壊すのであれば、近隣に公衆トイレを設置してもらいたい。これが地元からの強い要望である。一つの案として、郵便局裏の軽井沢町振興公社駐車場はどうか。  
観光経済課長 振興公社が、一般社団法人なので、法人の許可が必要になる。地区において近隣者の同意等協力が得られれば、町として積極的に設置をしていく。



どう活かされる旧 NTT 軽井沢支店

NTT所有の土地及び建物を町で借り上げ、公園・観光施設として整備

問 NTT所有の土地及び建物を借り上げて、公園などとして整備するという計画があるが、進展状況は。

財政課長 建物と土地を一体として賃貸したいと回答を得ている。

来年5月から借りることができるとある。

問 この土地及び建物をどのように利用するのか。は、ミニパルク的な整備を計画している。建物については、旧軽井沢商店街への中間に位置することから、観光の拠点として観光情報の発信の役割を担う観光振興センター的な施設として利用する方向で検討中である。

# 図書館で街づくりを

町長

楽しいイメージを演出し、人が集まり、町に流れていく図書館にしたい



横須賀 桃子



明るく、やさしい時間が流れる図書館

**問** ホームページにおいて「ルイザちゃん」を活用し、子ども専用のコンテンツを設け、読書の推進につなげては。  
**教育次長** 今後、検討したい。

**問** 駅に併設する図書館としての役割をどう考えるか。

**教育次長** 町内循環バスや駅を利用する学生や通勤者、観光客が読書しながら待ち合わせをしたり、会話を楽しむ場所だと考える。

**問** 年中無休の駅に併設する図書館であるのに、休館日が毎週あり、不便を感じている利用者も多いが、休館日を無くす考えはあるか。

**教育次長** 要望が多く出てくれば、検討をする必要がある。

**問** ユニークな立地にある図書館だからこそ工夫している事はあるか。

**教育次長** 児童・ヤングアダルトのコーナーの充実、町民・別荘・観光の

方々、そして外国人の利用者も考え、英語の雑誌や新聞も含めた、雑誌100種類と新聞10種類を配置している。また、DVDやデジタルアーカイブの閲覧スペースを設け、交流施設の中心として人が集いやすい環境を整えている。

**問** 外国人利用者も多数いることを考慮して、英語での案内を受付カウンターに用意しては。  
**教育次長** 対応したい。

**問** 中軽井沢図書館が活気あふれる場所になれば、人の流れも活発になり、町の活性化につながるが、図書館の持つ可能性は。

**町長** 1つのエポックというか、新しい時代の到来に匹敵し、軽井沢の歴史に大きな足跡を残すと思う。楽しいイメージを演出し、人が集まり、町に流れていけば、交流人口の維持・拡大もできると考える。



大浦 洋介

## 特に危険性の高い 通学路はどこか

### 生活環境課長

町内の歩車道の区別がない道路全てが危険である

図 危険な通学路は町内に多くあるとのことだが、特に危険性の高い通学路はどこか。

### 生活環境課長

町内には交差点の危険性ばかりでなく、歩車道の区別がない道路がたくさんあり、その全てが危険性の高い道路といえる。

その中で主要な通学路となっているのは、借宿停車場線、古宿村中線、油井杉瓜線、塩沢鳥井原線、中軽前沢線、野沢原中央線などである。特に借宿村中交差点では、昨年だけでも車対車の人身事故2件、物損事故8件が発生している。

図 いま挙げられた通学路は改善を図って貰いたいと思うが。

### 生活環境課長

教育委員会からの指摘もあり、今挙げた路線を含め歩車道が分離されていない路線を抽出し、改善に向けた年次計画を策定中である。

図 中部小通りと新幹線側道との交差点に、信号機は設置されるのか。

### 生活環境課長

軽井沢警察署では既に、県警本部に対して現地説明を実施しているとのことである。用地確保、高さ制約など現状では厳しいが、引き続き強く要望していく。

### コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の導入について

図 地域に開かれ信頼される学校を実現するため、文部科学省は平成17年からコミュニティ・スクールの制度化し、推進している。当町でも調査研究する考えはないか。

### 教育次長

コミュニティ・スクール（校長及び教育委員会が行う学校運営や教職員人事についても関与することができ、学校運営協議会制度）の導入については現在考えていない。



歩車道を区別して安全な通学路を！

# 総合体育館・スカップ軽井沢

## 使用料金はどう決まったか

**川島さゆり** 風越公園総合体育館の使用料を近隣の体育館を参考にしたことだが、どこを参考にしたのか。

また、教育委員会等主催の大会の減免はどうなっているのか。

**建設課長** 佐久の総合体育館をメインに比較し、町独自で料金設定をした町あるいは教育委員会主催のものについては町で予算化して料金を支払う。また、それぞれの協会、町の体協がやるものは減免規定は設けていない。今後、それぞれ所管が予算計上をして使用料を払うことになる。

**荻原宗夫** 料金を決めるに当たって、各種スポーツ団体との協議は。

**建設課長** 団体とは協議していないが、教育委員会関係や役場内で検討した。

**佐藤敏明** パンフレットを作成して、料金設定の周知徹底を図ってはどうか。

**建設課長** 教育委員会ま

たは、指定管理者がパンフレットを作成して周知することが考えられる。



ダンス教室もできるサブアリーナ

### 新型インフルエンザ等町の対策は

**市村守** 対策本部の本部員はどのような構成を考えているか。

**保健福祉課長** 本部長に町長、副本部長に副町長と教育長、本部員として課長等役場内だけで考えている。

**土屋浄** このインフルエンザ等の範囲というのはどのようなことが想定されているのか。

**保健福祉課長** 新型感染症等、人から人に伝染すると認められる疾病であって、かつ当該疾病の蔓延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものと捉えている。

### 中央公民館大講堂の机・椅子他購入

**市村守** 机や椅子は参考資料に書いてある規格のものを納めるのか。

**教育次長** 仕様書に書いてある規格の同等品を納めてもらう予定である。

**市村守** 最高の入札額と落札額の差が340万円くらいあるが、同等品で問題ないか。

**教育次長** 同等品に関する書類を教育委員会で審査し、認めたので問題ない。

**土屋浄** 備品を買う際、今までのものはどうするのか。

**教育次長** 屋外用で利用可能なものは使う。また、再利用できないものについては処分費込みの入札価格となっている。

### 小中学校パソコン教室用機器購入の入札

**荻原宗夫** 入札執行表によると、落札者以外は辞退、または事前に辞退届を提出しているが、こういう業者は今後、指名から外す考えはあるのか。

**財政課長** 入札の辞退だが、会社の都合等により入札できないということも認められている。何回も辞退すれば、指名から外す考えもある。

# 総務常任委員会 社会常任委員会 連合審査会

※ 今回の連合審査会は補正予算を2つの常任委員会で審査を行うものです。  
なお、討論・採決は付託された委員会で行います。

## 大槌町災害復興支援の中で

**内堀次雄** 大災害で傷んだピアノを直して、木もれ陽の里に置くということだが。

**萩原宗夫** 奇跡的に残ったピアノなので、一時的に預かって、時期が来たら返す気持ちがあっても良いと思うが。

**町長** ピアノの存在は2月に大槌町の鈴木校長が当町を訪れた際に知った。当町に預けて、交流の証しとして位置付けられたらということである。

**土屋浄** 当町にピアノを預けるといふことだが、所有権はどういうことになるか。大槌町のピアノを修理することは問題ないのか。

**町長** いただくという形を考えている。大槌町もそう考えているものと思う。



奇跡のピアノ

**副町長** 大槌中学校では建て替え時に新しいピアノを買うので、修理するピアノは当町の教育等で生かせればと思う。

**篠原公子** 7月に鈴木校長が来軽されるがその予算はどこでみるか。

**教育次長** 中学校と西部小学校で講演会を予定している。特色ある学校づくり交付金で対応する。

## 循環バスの増便を

**内堀次雄** 中学生のクラブ活動に間に合うよう、朝一番のバスを増便できないか検討したか。

**生活環境課長** 増便に関しては、クラブ活動ということで教育委員会及び学校側と必要性を確認する。循環バスでの対応は考えていない。

**内堀次雄** 教育委員会との話し合いという事だが、教育委員会ではどのような見解か。

**教育次長** 昨年、要望書をいただき、検討した中では、基本的に中学校としては、自転車の通学を勧めているが、再度要望があり、引き続き調査する。

**袖山卓也** 地域通貨（ルイザ券）給付の内容は。

**保健福祉課長** 社会福祉協議会の安心ほっと生活サポート事業を利用する人で、1人暮らしの高齢者等と会員として登録している人のうち、

ルイザ券を購入した人に対し、5枚を給付するものである。



**内堀次雄** 169系の車両を町に展示する意義は。

**財政課長** 昭和43年に横川と軽井沢間の碓氷峠通行車両として製造されたもので、当町にゆかりがあり、今回廃車されるので譲り受けて展示する。

**佐藤敏明** 169系車両展示工事委託費の詳細と設置場所は。

**財政課長** しなの鉄道軽井沢駅一番線に置く。工事は、ホームの改修工事、引き込みが490万円、歩道の整備、階段の設置等480万円、経費を加え1200万円となる。

**萩原宗夫** 中軽井沢駅前ロータリー進入禁止の標識を大きくするのか。

**建設課長** 「バス・タクシー専用」と「一般車は入れません」という標識を付けたら、増設・移設等によりわかりやすくなるものである。

**土屋好生** くつかけテラスチャレンジショップの場所がわかりにくいので対応できないか。

**観光経済課長** 駅の階段を下りたところに看板がないので、誘導看板を設置する予定である。

## 総務常任委員会

### 入札辞退が多いが

**小・中学校パソコン  
教室用機器購入**

**内堀次雄** 多くの業者が入札辞退となっているがこのような場合は中止でしなかつたのか。

**財政課長** 5社選定し3社は辞退したが、2社の参加があり実施した。

**萩原宗夫** 入札参加願いをしているのに、辞退している。今後このような場合どのように考えるか。

**副町長** 入札は2社以上出席で成立する。辞退でのペナルティーはない。今後の入札に影響を与えてはいけないことになっている。

**中央公民館大講堂の  
机・椅子他購入**

**萩原宗夫** 購入する品物がどのようなものかわからないのでカタログ等を

添付してはどうか。

**教育次長** 講義室にあるものと同じものである。

※写真等の添付については委員会に諮り、今後同様な議案に対し資料要求することとした。

### 長期振興計画策定 条例制定

**内堀次雄** 議会にも責任を持たせる意味からも、基本構想だけでなく、基本計画も議決事項に加える考えは。

**企画課長** 計画は具体的な事項、数値目標等を入れており、議決事項としていないで、予算の段階で採決いただくことで考えている。

**町長** 計画は5年単位であり、時々状況により変更が生じる。

柔軟性を持たせるため、現段階では議決事項に加えない方がよいかと考える。

## 都市公園条例

**萩原宗夫** 競技団体によつては、減免があるとのことだが、当町はスポーツを通じ観光事業に寄与しているの、随時柔軟な対応が必要と思うが。

**建設課長** 対象区分を現在想定できる範囲で統一的な基準を設けた。指定管理者の方で曖昧にならないよう細かく決めた。将来、団体によっては柔軟な対応をしていかなるを得ない。

**佐藤敏明** 小中学生の社会教育、各種クラブに対して、特段の料金設定はできないか。

**建設課長** 現状の中では、料金設定は統一している。教育委員会でも何らかの助成ができるか検討してもらう。

### 子供の人權を考える

総務常任委員会で検討し、全員協議会で説明し協議する。



学習支援ソフトともバージョンアップ

## 社会常任委員会

### 新型インフルエンザ等対策は

**新型インフルエンザ  
等対策本部条例**

**袖山卓也** 新型インフルエンザ等対策本部は、誰がいつ設置するのか。

**保健福祉課長** 新型インフルエンザ等緊急事態宣言がされたとき、町長が、町行動計画により直ちに対策本部を設置する。

**土屋正治** 子宮頸がんワクチンの接種で副作用を訴える人が増えているようだ。

**保健福祉課長** 現在、町内に該当者はいない。町内医療関係者に県の通達に基づいて「事前説明の徹底」を図るよう求めている。

### 町営駐車場条例

**袖山卓也** 信濃追分地区の駐車場はどことが管理しているのか。

**観光経済課長** 観光経済課で管理している。

**議案以外の  
審査事項**

**袖山卓也** 鳥獣対策総合計画は、いつ策定するのか。



追分宿に新設された無料駐車場

「議会とまちづくりを語る会」より  
出された行政への質問（抜粋）

**問** 住宅リフォームで、外観について補助を行い、外観の良い町づくりはできないか。

**企画課長** 現在の住宅リフォームについては、利用者よりも町内業者の体力度を上げることが目的で、観光経済課で行っている。質問の制度等については、住民協定等で一定の方向が出され、町の方向性と合っていれば後押ししなければいけない。

**問** 近衛通りは未舗装のため雨でこぼこになり、困るので直して欲しい。

**建設課長補佐** 今まで碎石で対応していた。舗装の切削材等に対応できればそんなに傷まないと思うので検討する。

**問** 歩道の除雪システムは考えられないか。

**建設課長補佐** 除雪機を貸し出して除雪をしてもらう里親制度がある。里親による除雪機の維持管理ができれば可能である。



5月21日(火) 旧軽井沢公民館  
出席者 29名



5月23日(木) 中軽井沢区民会館  
出席者 41名

合は町独自で検討する。

**問** 透析患者に病院で送迎車を出せないか。

**病院事務長** 将来的には検討していかなければならないが、現状では難しい。

**問** 畳一畳ほどもある大きな看板やのぼり旗の規制は出来ないか。

**町長** 海外ではルールを厳しく守ってもらうためにビジネスライセンスが必要などところもある。法律上可能かどうか研究してみたい。

**問** 旧軽井沢のごみ集積所は、いつ移転するのか。

**生活環境課長** 7月25日頃迄に新しい集積所を設置して、現在のものは取り壊す。

**問** 雲場池のトイレの中にある緊急ボタンを押す外国人が多いが。

**観光経済課長** 外国語でも表示するなど、改善を図っていく。

**問** 紛失したパソコンはその後どうなったか。

**保健福祉課長** 警察が継続して捜査している。今のところデータの漏洩は

**問** 駅や観光スポットへの道案内が不親切との声がある。町民のアイデアなども参考にして改善してはどうか。

**観光経済課長** 提案者の意見も参考にしながら改善を図っていく。



5月24日(金) 借宿公民館  
出席者 39名



# 東地区児童館

をたずねて

きまりを守り

元気にあいさつ

を合言葉に!!

放課後子ども教室と学童クラブを融合させた「東地区児童館」がスタートし、今年で4年目を迎えました。年々利用者は増え続け、本年度は東部小学校在籍児童の約85%にあたる162人が「放課後子ども教室」の利用登録をしています。また日々の利用者数も、1日あたり平均72名（5月の実績）となっています。

**子**どもたちは、児童館に来るとまず30分前後宿題に取り組みます。



分からない問題に直面した時は、配置されている学習アドバイザー（2名）の支援を受けることができます。また児童館職員に質問したり、友達同士で教え合い、時には上級生が下級生に教えてくれることもあります。宿題が終わると子どもたちは、閉館時間の18時まで安全管理員や学習アドバイザー、児童館職員等に見守られながら、最大の楽しみである「遊び」に没頭します。館内では、静かに図書館で読書やゲームを楽しむ子もいれば、遊戯室でままごとをしたり、跳び箱やマットを使って飛んだり跳ねたり元気に動き回る子もいます。



館外では前庭の砂場や東部小の校庭が遊び場となります。低学年の子どもたちは、砂と水が大好きです。砂で山を作り、穴を掘り、そこに水を流して川や湖をつくって楽しそうに遊びます。

**高**学年の子の多くは、広い校庭を元気に駆け回り野球やサッカーに興じます。時には、1年生や2年生、また女の子の姿もそこに見ることができます。自然な流れの中でのこのような様々な子ども達相互の関わりを経験することにより、「社会力（人と人とが関わって生きる力）」の基礎が育まれます。



「季節を感じる七夕飾り体験教室」

**ま**た、毎月2回希望参加での「体験教室」が開催されます。その狙いは、地域の方々の教育力をお借りしながら、今日の子どもたちに不足している「体験活動」を豊かにすること、また地域の方々との触れ合いの機会を確保することにあります。6月19日に訪問した折には、ちょうど「七夕飾りづくり」が行われていました。1～6年生までの54人が参加し、母親クラブの皆さんの支援を受けながら、それぞれが思い思いに自分の「願い」を短冊に書き記し、丁寧に笹の枝に結びつけていました。

## 編集後記

議員の任期も残り2年となり、町議会で初めての女性議長が誕生しました。

篠原議長のもと、委員会構成もかわり、広報編集委員会に新しい委員が3名加わり、新たな気持ちで編集をしています。

特に最終ページは、子ども達を中心として保育園や放課後子ども教室を訪問してまいりますので、ご協力をお願いいたします。

町民の皆様に分かりやすい広報を目指し、議会の全てを載せてまいります。

不明な点がございましたら、事務局にお問い合わせをお願いいたします。（萩原）

議長  
委員長  
副委員長  
委員

篠原 公子  
萩原 宗夫  
土屋 好生  
横須賀 桃子  
川島 さゆり  
佐藤 敏明  
大森 義博

— 発行 —  
平成 25 年 7 月 20 日  
長野県北佐久郡軽井沢町  
軽井沢町議会  
〒389-0192  
☎ 0267 (45) 8910  
— 編集 —  
議会広報編集委員会  
— 印刷 —  
有限会社東城印刷  
☎ 0267 (45) 1710